

キリスト教の働きを仕事で支援

グレイス・センター
ビル運営・管理担当

「自分が『やりたい』
と思ってやったのではない。
でも、道がパツと開
かれて、一歩進んだ時に、
さらに進められて行く。
今、本当に神様に用いら
れている喜びを実感して
います」

そう語るのは、株式会
社グレイス・コーポレ
ション代表取締役の石橋
憲さん(日本パプテスト
連盟瑞穂キリスト教会
員)だ。4月にオープン
したクリスチャンセンタ
ー「グレイス・センター」
のセンター長として、ビ
ル運営・管理を担う。

石橋さんは、大手不動
産系のA社に勤めた後、
2012年に起業。今年、
グレイス・センター3階
のシェアオフィスに事務
所を構えた。(2面参照)
主な事業は、月極及び
時間貸駐車場の運営、並

びに不動産運営・コンサ
ルティングだ。14年から
は情報通信技術(ICT)
のサービス提供による事
業も始めた。「一般企業で
はなかなかできないキリ
スト者としての働きを担
っていきたい」と語る。

その傍ら、グレイス
・センター・センター長
をはじめ、愛知県にある
教会やキリスト教情報を
発信するポータルサイト
「あいち Gospel ネット」
事務局、クリスチャン・

株式会社グレイス・コーポ
レーション代表取締役
グレイス・センター・センター長

石橋 憲さん(上)



シェアハウス、
ゲストハウスの
「グレイス・ハ
ウス」 副代表、
日本国際飢餓対
策機構(JIF
H)や帰国者ミ
ニストリーの奉
仕者として関わ
るなど、様々な
キリスト教の働
きを後方から支
援する。独立し

たからこそ、いろいろな
働きが支援できるので
す。収入は4分の1に減
りましたが」と、石橋さ
んは笑顔で話す。

自由学園での信仰が
生き方のベースに

スイスのチューリッヒ
で生まれた。クリスチャ
ンファミリーで生まれ育
った帰国子女。父は銀行
員で、海外生活が長かつ
た。幼少の頃、母が家庭
集会を開いていた。その
頃、スイスに來られた牧

師先生とのお付き合いの
中で教会にも通い、信仰
が育まれました」

帰国後、千葉県へ。両親
はハワイへ行き、石橋
さんは、中・高・大学の
一貫校であるキリスト教
主義学校の自由学園で寮
生活をしたがら学んだ。
ここで受けた教育が大き
かったと言う。「毎朝礼拝
がある。賛美し、メッセ
ージがあり、聖書も毎日
読む。このような環境を
通して信仰を持つよう
なり、また信仰も守られ



ビル3Fのシェアオフィス

卒業後も自由学園での生
活や信仰が生き方のベ
ースになっています」

一方、自由学園在学中
の時は、10年間、教える
ほどしか教会に行かなか
ったという。「土日が数少
ない休みの日で、千葉の
教会も2時間もかからず、
とても行きづらかった。
ただ、毎朝礼拝をとても
大事にしていたので、教
会に行かなくても信仰は
保たれたし、実生活の中
で聖書の言葉を実践した
り、考える機会が常にあ
りました」

大学3年生の時、日本
パプテスト連盟の青年キ
ャンプに参加。「信仰的に
大きな成長があった」と
いう石橋さんはその後、
キャンプの実行委員にな
った。ただ、所属教会の
牧師からは「教会にちゃ
んと行けていないので、
礼拝に行く時間を持つよ
うに」と諭され、「東京か
ら千葉まで、片道2時間
の道のりをバイクで毎週
行くようになりました」。
以後、青年会の全国委員
を4年間務めた。

大学卒業後は、A社に
就職。「業種、職種よりも、
会社の魅力で不動産の仕
事を選ばせていただきま
した」。A社で7年間働
き、そこで不動産に関す
る仕事のノウハウを身に
つけた。

名古屋勤務へ

青年会全国委員会の委
員長をしていた頃、「名古
屋は大きな都市なのに、
青年会がない」という現
状を知った。「何かできる
ことはないか」と考えて
いた時に、A社で「名古
屋に営業所を作るので、
誰か行く者はいないか」
という話が持ち上がった。
「不思議な導きだと感
じた石橋さんは、若い時
から外に出ることはいい
勉強になる」と考え、立
候補。05年から、名古屋
勤務となった。

石橋さんは、「名古屋が
とても気に入った。信仰
成長の大きな機会になっ
た」と話す。東京では同
じ教派であったり、NC
C系の超教派集会に参加
していたが、福音派、聖
霊派は知らなかった。名
古屋では知り合いがいな
いこともあり、この機会
にいろんな教会、キリス
ト教団体に足を運び、顔
を出してみた。おかげ
で、同世代の信仰的にも
純粹な青年たちやいろん
な働きの方々との交流を
もつことができ、それぞ
れの歩みの中で神様に用
いられていることが分か
った。また、他の地域に
比べて教派の壁が低いと感
じた。この経験は、自分
自身の信仰を見直すき
っかけにもなりました(つ
づく)【中田 朗】